

## 新規採用医薬品・削除医薬品等について

2021年6月17日

2021年6月16日（水）に開催された2021年度 第1回薬事委員会において、新たに採用が承認された医薬品7品目、採用削除が決定した医薬品3品目、院外採用医薬品として採用が決定した1品目、採用区分切り替えが決定した医薬品3品目、製造・販売中止等に伴う削除医薬品4品目、後発医薬品への切り替え9品目は、以下のとおりです。  
なお、新規採用医薬品の詳細については各自添付文書にてご確認ください。

### 1 新規採用医薬品について

以下7品目が新たに採用されました。

No.	申請科	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	特徴その他
1	小児外科	ネキシウム懸濁用顆粒分包 10mg	PPI (エソメプラゾール)	71.8 円 / 包	制酸剤の中で、PPIは最も普及しており製剤の一つであるが、実際に小児適応が通っている製剤は本剤のみである。使用患者も増加しているので患者限定医薬品から正式採用への変更とする。
2	薬剤部	ボセンタン成人用DS 6.25%	エンドセリン受容体拮抗剤 (ボセンタン)	1075.5 円 /g	トラクリア錠の後発医薬品への切り替えに伴い、DS製剤が同じ製薬会社より発売されているため、採用とする。よって、今まで錠剤をつぶした予製を作成していたが本製剤を使用することで、調剤上の時間短縮が図ることができる。
3	産科	ガーダシル水性懸濁筋注 シリンジ (事前連絡医薬品)	子宮頸がんワクチン	設定なし	現在採用のサーバリックスは子宮頸がん予防に特化した16型、18型の2価であり、ガーダシルは従来の2価に加え、尖圭コンジローマ、肛門がんの予防のため男性にも投与可能であるため採用とする。

4	循環器小児科	イグザレルトドライシロップ小児用 ① 51.7mg ② 103.7mg (7月上旬ころ発売)	第Xa因子阻害剤 (バルパタ)	① 5308.3 ② 9333, 1円/瓶	現在小児の中心静脈カテーテル留置術等の伴う静脈血栓塞栓症の治療および再発抑制に対してワーファリンを投与しているが、コントロールが不安定で頻回の血液検査を要することや、食事制限が必要となるため、こうした対処の必要のない唯一小児適応のある新規抗凝固剤であるため採用とする。
5	アレルギー科	パッチテストパネル(S)	アレルギー性皮膚疾患の検査薬	15769円/組	金属アレルギー、原因不明の接触性皮膚炎等の原因検索のため診断目的で使用するため採用とする。
6	放射線科	ダットスキャン静注167MBq	放射線医薬品 (イオパ)	56540円/本	他院から償還の受託ダットスキャンシンチグラフィに使用するため採用とする。
7	放射線科	パピューザミン注167MBq	放射線医薬品 (N-イソプロピル-4-エトキシベンザミド) <sup>(123)</sup>	42790円/本	他院から紹介の脳血流シンチグラフィに使用するため採用とする。

## 2 削除医薬品について

以下3品目について採用削除が決定しました。

	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	参考事項	切り替え状況 (6/17 現在)
1	ポララミンシロップ 0.04%	抗ヒスタミン剤 (d-クロルフェラミン)	1.61円/ml	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績が1例のみで当院在庫も期限切れとなり、当院採用の錠剤の粉砕で対応可能なため削除とする。	在庫なし

2	サーバリックス	子宮頸がんワクチン	設定なし	ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ採用に伴い削除。	在庫なし
3	パリエット錠10mg	PPI (ラベプラゾール)	72.7円/錠	ネキシウム懸濁用顆粒分包採用に伴い削除。	在庫なし

### 3 院外専用医薬品について

以下1品目について院外採用医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	薬価	削除 医薬品
1	薬剤部	コンサータ錠 36mg	中枢神経刺激剤 (メチルフェニデート)	今回、患者限定として入院中の患者に対し申請があったが、現在院外処方ではコメント対応で36mg錠を調剤してもらうよう記載しているため、これを機に院外では18mg錠2錠でなく36mg錠1錠として処方できるようにするため本規格の採用とした。 なお、入院中より開始することはないため院外専用とする。	40円/錠	

### 4 採用区分変更医薬品について

以下3品目が採用区分変更医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	変更後	変更 前区分
1	薬剤部	アキネトン細粒1%	抗パーキンソン病治療剤 (ジパリドン)	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなり、入院患者での使用はないため院外専用医薬品への採用切り替えとする。	院外専用医薬品	正式採用医薬品

2	薬剤部	パナルジン錠 100mg	抗血小板剤 (カビジン)	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなり、入院患者での使用はないため院外専用医薬品への採用切り替えとする。	院外専用医薬品	正式採用医薬品
3	薬剤部	アルギ U 配合 顆粒	尿素サイクル異常症薬 (アルギニ)	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなったため、事前連絡医薬品へ採用切り替えとする。	事前連絡医薬品	正式採用医薬品

## 5 製造・販売中止の医薬品について

既採用医薬品の製造・販売中止等に伴い以下4品目は順次削除となります。

No.	販売中止医薬品名	薬効群	製造・販売中止理由	備考
1	ピクロックス点滴静注 125mg	抗ウイルス剤 (アシクロビル)	諸般の事情により製造・販売中止。	2021年9月経過措置 現在採用中のアシクロビル点滴静注250mgのみの採用となります。
2	ニコランジル錠2.5mg 「サワイ」	狭心症治療剤 (コランジル)	諸般の事情により供給停止	シグマート錠2.5mg切り替えとします。
3	バンコマイシン塩酸塩 点滴静注用0.5g 「MEEK」	グルコペプチド系抗生物質製剤 (バンマイシン)	諸般の事情により供給停止	バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「明治」へ切り替えとします。
4	テモゾロミド錠20mg、100mg 「NK」	抗悪性腫瘍薬 (テゾロミド)	諸般の事情により供給停止	テモダールカプセル20mg 100mgへ切り替えとします。

## 6 後発医薬品への切り替え品目について

以下9品目（内服薬5品目、注射薬4品目）について、後発医薬品へ変更されることとなりました。なお、切り替え時期につきましては、先発医薬品の在庫状況等勘案しながら品目毎に検討し、順次切り替えていく予定です。具体的な切り替え時期につきましては、品目毎に別途お知らせします。

No.	先発医薬品名		後発医薬品名
1	ファンガード点滴用50mg	⇔	ミカファンギンNa点滴静注用50mg
2	トラクリア錠62.5mg	⇔	ボセンタン錠62.5mg「モチダ」
3	ラシックス注20mg	⇔	フロセミド注20mg「武田テバ」
4	バルトレックス錠500mg	⇔	バラシクロビル錠500mg「アスペン」
5	サンドスタチン皮下注用 50 $\mu$ g	⇔	オクトレオチド酢酸塩皮下注「サンド」
6	メロペン点滴用バイアル0.5g	⇔	メロペネム点滴静注用0.5g「ファイバー」
7	リスパダールOD錠0.5mg 1mg	⇔	リスペリドンOD錠0.5mg、1mg「トーワ」
8	リスパダール細粒1%	⇔	リスペリドン細粒1%「トーワ」
9	リスパダール内用液1mg/ml	⇔	リスペリドン内用液1mg/ml「トーワ」